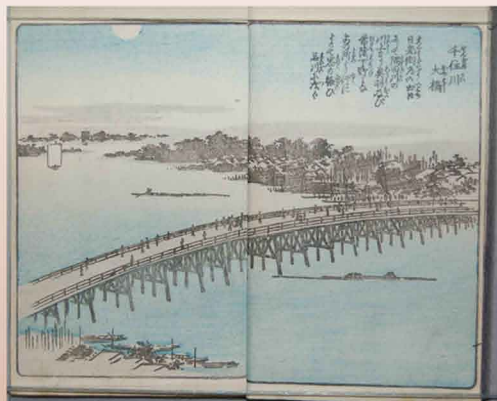


せん じゆ たび びと 千住の旅人たち

— 人の行き交う宿場、千住 —



▲千住十題(参勤交代) 神野彦二氏蔵



▲絵本江戸土産(郷土博物館蔵)

日 光道中へ向かう交通の要であった千住は、身分・性別を問わず、多くの人々が行き交う場所でした。徳川將軍による御成、日光門主の通行、それから諸大名による参勤交代などもありました。公家の藤原為実も、紀行文「筑波の記」(1690年)のなかで千住について記しています。江戸から一日で往復できる距離にあった千住は、多くの庶民で賑わいました。なかでも、千住大橋などの名所は、とくに人気がありました。



▲松尾芭蕉像(所在地 中央図書館)



▲増補日光道中行程記安見図(郷土博物館蔵)